

が難しい」「繁忙期に人手が足りない」「従業員の定着に課題がある」といった声が聞かれます。

従業員が不足していると回答した事業所は直近の調査（令和8年1月～3月）では、業種別にみると、運輸・倉庫業、観光業でそれぞれ57・1%、建設業では70・6%に上っています。（表1）

表1 従業員不足と回答した事業所の割合

業種	割合
建設業	70.6%
運輸・倉庫業	57.1%
観光業	57.1%
サービス業	40.0%
製造業	39.1%
小売業	27.3%
卸売業	7.1%

当所『小樽市経済動向調査』

ハローワークおたる管内の統計によると、「パートを含む常用労働者」の令和8年4月の有効求人数は2,228人、有効求職者数は1,984人となっており、求人数が求職者数を244人上回っています。一方、実際に就職に結びついた件数は105件にとどまるなど、求人と求職の間にミスマッチが生じていることが伺えます。

また、常用労働者において求人が提示する賃金と求職者が希望する賃金の平均額の状況は、それぞれ職業別に表2のとおりです。運搬・清掃・包装の職業以外は、いずれも、求人賃金が求職希望賃金を下回っています。

表2 職業別賃金状況(常用労働者)

単位：円

職業区分	求人賃金①	求職希望賃金②	①－②
専門的・技術的職業	216,002	240,196	▲24,194
事務的職業	196,232	198,772	▲2,540
販売の職業	203,155	211,333	▲8,178
サービスの職業	197,725	213,158	▲15,433
保安の職業	203,470	210,000	▲6,530
農林漁業の職業	186,500	216,667	▲30,167
生産工程の職業	199,858	218,235	▲18,377
輸送・機械運転の職業	212,421	230,526	▲18,105
建設・採掘の職業	234,020	285,000	▲50,980
運搬・清掃・包装の職業	205,910	203,103	2,807

ハローワーク小樽『雇用失業情勢』（令和8年4月）より作成

これらの数字からは、市内事業所の労働力不足の背景に、人口減少だけでなく、職種、賃金、勤務条件などが求人と求職の間で合致していないことが影響していることが伺えます。

このように、小樽市の雇用を取り巻く課題には複数の要因が関係

しており、労働力不足における効果的な対策を講じるためには、まず市内事業所の実情をより詳細に把握することが重要と考えられます。

アンケート調査協力をお願いします

当所の今年度の事業計画では、力を入れて取り組む重点事業として「労働力不足に対する雇用の支援」を掲げています。現在、当所税制・労働委員会を中心に調査・研究を進めていますが、小樽市内の事業所の実情に合った支援を進めるためには、市や関係機関との連携に加え、多くの事業所の声が重要になります。

そのような中で、現在、小樽市では、中小企業支援策を効果的に進めるための基礎資料とする実態調査アンケートを実施しています。当アンケートは、①全般的な経営課題、②個別の経営課題として「人手不足の状況について」、「事業承継について」それぞれお伺いする内容になっています。本調査結果は当所も共有し、市と共に労働力不足対策を進めていくことになっています。会員の皆様には、下記アンケートにお答えいただき、労働力不足対策の取組にご協力をお願いいたします。

【小樽市】中小企業等実態調査アンケート ご協力をお願いします

『人手が足りない』『後継者がいない』その悩み、ぜひ教えてください！

小樽市では、市内事業者の皆様の現状や課題を把握し、市の支援施策や制度づくりに活かすためのアンケートを実施しています。ぜひご協力お願いします。

【アンケートの概要】

- ◆所要時間約5分 ◆オンライン回答(スマホ対応)
- ◆締切7月15日(水)

お問い合わせ先 小樽市産業港湾部産業振興課 電話32-4111(内線263)

